

# 新潟民商

新潟民主商工会  
新潟市沼垂西3丁目  
電話 (243) 0141

21 年 7 月 19 日

## 駅前支部相談会

駅前支部では8日、定例開催している相談会を「スナック嵯峨」で開催。会外業者を含め13名が参加しました。

新支部長の小池さん（中華料理）を中心にすすめ、主な相談は「月次支援金」「国保減免」「二次支援金の不備の修正」でした。



不備修正の相談で参加した会外業者は「不備の内容が全く分からない。一人でやっている」と諦めるしかない」と来場。野上会長と松本副会長が相談に乗りましたが、不備の内容は理解できるものではなく、正確な説明を求めていくことに。

相談会後の役員会では「会員だけではなく会外の業者も一人も取り残さない様に相談会を発信していこう」と話し合いました。

## 中央ブロック相談会

中央ブロックでは9日に民商会館で相談会を開催し6名が参加しました。

野上会長は「一時支援金など理不尽な不備メールで申請を諦めず、民商の仲間と共にがんばろう」と挨拶。松本副会長と相談に応じました。

参加者の多くは「月次支援金」と「飲食店認証制度」についての相談。認証制度をとるために買ったものに補助金がですが、その設備が補助対象になるのかよく確認し、事前確認前までに工事を終わらせる必要があります。今回、換気扇やトイレの改修をする方が来られました。

「認証制度」は欲しいが、設備を導入する必要があるのか判断に迷う。申請前に見に来てアドバイスしてほしい」との意見もありました。

「県の飲食店認証制度」は申請受付期間が7月31日まで。「月次支援金」は申請期間が8月分まで延長されています。



## 膨大な資料を要求する不備メールに怒り爆発

東山ノ下支部のAさん（建設業）は、新型コロナウイルス感染症の影響で関東方面の仕事の受注が減少。売上も大幅な減となり国の一時支援金を申請しました。

当初の不備メールでは、添付書類の画像が不鮮明という内容。それらを訂正後、3回目に届いた不備メールでは2019年・20年の2年分の全ての帳簿と2019年・20年の1月から3月の請求書及び領収書と預金通帳の提出を求められました。Aさんはこの内容に納得いかず民商事務所を訪れ、その場からサポートセンターへ電話。しかし全国から電話が殺到しているのか一時間かけても繋がりませんでした。仕方なくAさんは自宅から再度サポートセンターへ電話を掛けることにしました。



Aさんは「web申請なのに大量の書類の提出、電話をかけても繋がらない。国は支援金を出したくないのでは」と国への不満を話しています。

## 新潟県事業継続支援金（飲食関連事業者）

給付金額：20万円（複数店舗経営は40万円）

対象者：県内の飲食店に商品・サービスを提供している業者（食材等卸売業・タクシー・代行業等）  
※タクシー・代行業の場合は公安委員会の認定を受けていること

支給要件：令和2年12月～令和3年8月までの期間で売上が2ヶ月連続して20%以上減少（前年同月比）

必要書類：①申請書・誓約書 ②申告書の写し ③売上の減少がわかる書類 ④本人確認書類の写し ⑤通帳の写し ⑥飲食店との取引が確認できる書類の写し ⑦事業に必要な許認可等の取得がわかる書類の写し

受付期間：9月30日まで

## 日程

- ・7月19日（月） 共済会三役会
- ・7月20日（火） 婦人部三役会
- ・7月24日（土） 全婦協オンライン交流会



## インボイス解説DVDで制度廃止への決意固め合っ 亀田支部の元気な支部総会を開催

亀田支部では6月27日に支部総会を開催。感染症禍の影響で懇親会は控えたにもかかわらず15名が参加し、渡辺有子市議会議員も駆け付けてくれました。

最初に湖東税理士のインボイス動画をみんなで視聴。続けて松本里志副会長が解説を行いました。その後の討論では「元請からはインボイスについて話が無い」「免税業者にも申告義務を負わすなんてとんでもない」などの意見が出されました。



視聴が終わると総会を開会。黒井誠支部長は「昨年の支部総会で班を再編成し、5班では班会も開催してきた。班での話し合いで配布・集金体制も強化されている。来年度も集まって話し合える支部づくりをみんなですすめていこう」と挨拶。また来賓の渡部睦夫副会長は「ウイルスやウッドショックの影響で相談する場を求めている業者は多い。『困ったら民商へ相談を』の一声をかける運動を強め、仲間を増やしていこう」と挨拶がありました。その後は各種議案が提案され全会一致で可決。万代支部のかんだ仕出し屋さんの弁当と婦人部の「のり」をお土産に閉会・解散となりました。

## 青年部・経営対策部共催 ビジネススキルアップセミナー 小規模事業者持続化補助金学習会

**日時** 8月26日(木) 午後7時  
**会場** 東区プラザ(予定)

青年部と経営対策部で企画するビジネススキルアップセミナーは前回4月28日に開催された雇用助成金の学習会に続き、今回は「小規模事業者持続化補助金」の学習会を開催します。

持続化補助金は、小規模事業者が販路開拓のための経営計画を作成し、その計画に取り組む際にかかる費用の2/3が補助(最大50万円)される制度です。

会場や講師等は決まり次第、改めてご案内します。

### 打越さく良議員の婦人部の要望書への回答

☆持続化給付金はすでに申請が締め切られています。が、深刻な経済状況を踏まえ、一度受給した事業者の再支給も含め、給付要件の緩和や事業規模への配慮を求めた「持続化給付金再支給法案」を衆議院に提出したところです。

☆地方創生臨時交付金については、自治体が休業協力金などの給付等を独自で実施できるよう、5兆円の地方創生臨時交付金を提案しています。

☆2023年10月に導入される予定のインボイス制度については、ただでさえ苦しい状況に追い込まれている事業者が多い中、更なる事務負担を強いることになり、免税事業者に対する取引排除による廃業の増加や、不当な値下げ圧力等が生じる懸念もあることから導入の延期を求めています。

☆所得税法第56条については、立憲民主党2021年度法制改正において、打越さく良が事務局長を務めるジェンダー平等推進本部より、事業から対価を受ける親族がある場合の必要経費の特例(所得税法第56条)を廃止することを求め、「2021年度法制改正への提言」に盛り込みました。

### ☆母親大会物資在庫☆

小豆島そうめん	33個
小豆島ひやむぎ	15個
干しいたけ	44個
焼きのり(20枚入り)	27個
スープ	39個
熊本の万能茶	21個
オニザキのゴマ	24個
ひじきごはんのもと	2個
八女茶(煎茶)	0個
栗国の塩	0個

コーン 10個  
クラムチャウダ 14個  
パンプキン 14個  
ジャガイモ 1個

スープ再入荷!!

沖縄名産品!  
塩・八女茶  
完売しました